



↑ AMDAによる援助活動(ミャンマー)

↑ アムネスティ・インターナショナルの活動

民間の国際協力

? 民間で行っている国際協力には、どんなものがあるでしょうか。

こうきさんたちは、政府の国際協力を調べているなかで、民間にも数多くの国際協力団体があることを知りました。そこで、いくつかの団体をインターネットで調べてみました。

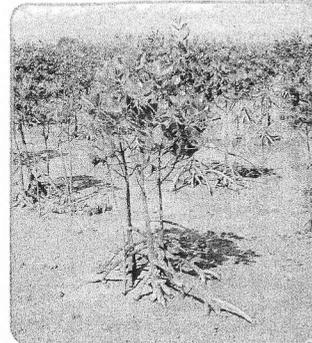
世界人権宣言

- 1、すべての人間は、生まれながらにして自由であり、尊厳と権利について平等である。
- 2、すべての人は、人種、皮膚の色、性別、言語、宗教、政治上その他の意見、または、これに類するいかなる理由による差別も受けることなく、この宣言にかかげるすべての権利と自由とを、受けることができる。

(一部をやさしく書き直したものです。)

岡山県に本部のあるAMD A (アジア医師連絡協議会)は、1984(昭和59)年に設立されました。「困ったときはお互いさま」の心に基づいて、災害や紛争がおきたときに、医療や保健衛生の分野を中心に、緊急の人道支援活動を行っています。支部は、世界30か国にあるそうです。

人権問題に関する活動を行っている団体に、アムネスティ・インター



↑ マングローブ林

木の根元は、魚やエビ、貝類のすみかとなります。



↑ マングローブの植林(フィジー)

ナショナルがあります。日本支部ができたのは1970年でした。この団体は、国連で採択された「世界人権宣言」の考えに基づいた活動を行っています。

- 5 環境問題にとり組んでいる団体もありました。1961年に設立されたオイスカは、本部を東京に置き、おもにアジア・太平洋地域で、農業の指導や環境保全の活動を進めています。1980年には、
- 10 海岸部の自然を守るために、現地の人たちとともに、マングローブ林を育てる活動をはじめました。20年ほど前から、植林活動と環境教育を組み合わせ、現地の学校を単位とした「子供の森」づくりも進めています。
- 15 こうきさんたちは、今後、政府と民間組織、個人が協力しながら、相手国の人びとの役に立つ国際協力を、いっそう進める必要があると、みんなで話し合いました。



↑ オイスカによる「子供の森」計画の活動(ミャンマー)

自分たちにもできる国際協力には、何があるのだろう。

